



豊川市議会議員

二村たか子からのお知らせ

まちの声

豊川市赤坂町紅里26 電話87-4453 FAX 87-3937
ホームページ <http://7jigen.com/futamura/>

秋祭りまっ最中、今日も赤坂の舞台では太鼓や琴の演奏、踊りや長持ちの若い衆が飛び跳ねていました。



豊川市は来年の秋、B-1グランプリ(B級ご当地ぐるめの祭典)の開催地に決まりました。市では「いなりん」というぬいぐるみ(狐をイメージしたキャラクター)を看板にして、いなり寿司で豊川市の存在を全国に知ってもらい、まちおこしにつなげようと張り切っています。開催地になりますと全国から60くらいの団体が出店し、50万人くらいの観光客が来場すると言われています。このお祭りには市単独ではとても対応できませんので東三河一体となっておもてなしをし、この地域の活性化をはかりたいものです。市と市民がひとつになって来年のグランプリを迎えられるようお知らせをしました。

号外 1、豊川の学校給食の安全性確認！

学校給食の放射性物質の有無、と、量の結果が出ました。

豊川市は9月10日から5食分をまとめて混ぜ合わせたものを、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により調査。放射性セシウム134・137共に検出せずとの結果が出ました。検出の下限値はkgあたり2.5ベクレルです。今までの発表と異なりきちんとベクレルの数値が測定されましたので、皆さんの不安が少しは解消できたのかなと感じます。豊川市は今後、10月9日からと11月12日、来年の1月21日から一週間分の給食食材をミキシングした、全4回の計測がされ、県のホームページで公表されます。この測定器では3時間かければコンマ以下まで下限値が測れるので申し入れしたいと考えています。

号外 2、白血病対応ができる市民病院！

新しい市民病院に白血病対応の医師の派遣が可能になり、骨髄移植対応ができるようになります。そのための無菌室の追加工事を決めました。

9月議会で決まった主なこと

新しい病院に白血病の専門医2名が名古屋市立大学から派遣ができるようになり、骨髄移植用に無菌室4室の追加工事などの補正予算9576万円を決めました。

9月補正予算総額18億776万円、財源内訳の主なものは地方交付税3億9547万円と繰越金12億9千万円です。

補正予算の主なもの

- ・財政調整基金に12億9千万円積立しました
- ・子どもの通学路等の安全のために3千万円・路肩整備、カラー舗装交差点改良など
- ・情報システム、東三河共同調達導入支援委託料3千万円
- ・防犯灯のLED化・481万円
- ・社会福祉費と生活保護費の国、県支出金の返還・2721万円と1億2963万円
- ・病院への繰り出し金・4788万円(無菌室の建築費の2分の1負担)

病院事業会計の主なもの

- ・追加工事費・4788万円
- ・債務負担行為・1億3千万円



質問:今の市民病院の解体に伴う調査、設計業務に対する1億3千万円の債務負担行為の具体的内容を伺う

回答:現病院建物の解体、敷地整備を契約期限の平成26年度末までに完了し、跡地の利活用を遅滞なく進める必要がある。今年の現況調査に続いて25年には解体工事設計、工事監理、土壌汚染調査として1.1億円、26年度の工事監理2千万円の合計である。

*債務負担行為とは、年度をまたいで支出を要するもので、金額と使い道が限定されるもの、将来の義務的経費なので病院会計の留保資金でまかなえる額であることの確認をした。

決算審査での二村の主な質問

質問:

赤坂保育園は動物園の匂いがするまでにイノシシが入り込んできている、補助を使って地元で対応策を取るが、被害が大きくなっている。有害鳥獣の駆除強化対策は増え続けているサルの適正な個体数の把握と捕獲強化に向けた対策は

回答:

大型の捕獲檻を導入し、捕獲対策の強化と、行動範囲や、個体数の調査についても早急に実施しないといけないと考える。



質問:

教育指導費の教員国内研修事業費の研修内容について

回答:

コミュニティスクール先進地の小平市、子供の考える力を育む授業に取り組む広島市の教育委員会、脳科学理論をベースに取り組む小野市へ計3名の教員を1週間程度派遣

質問:

学校管理費で土地借り上げ料が小学校で1億1400万円、買取ができないのか

回答:

契約の更新時などに話し合いをしている近年では3件買取をしている、今後も機会あるごとに協議する

23年度の決算は賛成多数で認定されました。

二村の一般質問

1、市の教育費が減り続けていることと学力向上策について

4年前の36号の会報でも、子どもの教育費よりゴミ処理などの費用が高いのはおかしいと報告して以来日本の教育費の現状は惨めなものです。OECD(経済協力開発機構)加盟国31中で最低の位置を3年続けています。1位はデンマークで日本の倍以上の国費を教育に使っています。その上、愛知県の教育費は日本の47都道府県中これまた43位から46位という最低ランクに位置づけられており記録更新中です。教員の給料を引いた学校教育費で愛知県の平均値(児童生徒1人当たり)84,845円と比較すると豊川市は70,715円、豊橋市は1人あたり75,741円です。現場の先生たちからは雨漏りとか教材費が足りないとかいろいろ聞こえていました。この状態で市の将来を託す子どもたちの教育は大丈夫なのかと考えて質問



質問1:

豊川市の学校教育費の経年変化はどのようなものか

回答:教育部長

平成10年度 12億16,38万8千円

以下旧4町分を含めて計算したもの

平成15年度 13億5,206万5千円

平成20年度 11億5,516万4千円

平成21年度 11億2,566万7千円

平成22年度 11億 284万6千円

平成23年度 11億2,865万8千円

この数値から見ると15年以降は減少しているが今は横ばいと認識している。

質問2:

平成20年度から学校にはパソコンなど多額な備品購入が続いていてこれらも含めた教育費で比較しても減り続けていると考えられますが、市民は安心して良いのか

回答:教育部長

愛知県の平均値よりも低く厳しい状態にありますが、教育現場では楽しくわかる授業の実践や「児童・生徒教育指導事業」「特色ある学校づくり推進事業」等、各事業を活用し、子どもたち1人1人の個性を生かした教育の推進、確かな学力の育成に務める。



質問3:

学校現場が頑張っているのは承知しているが、学校教育費が県平均より17%下回ることが分かりました。備品購入費からIT整備費や放送機器費用を除くと半減していると思うがどう受け止めているか

回答:教育部長

高額備品などは学校の事務の負担軽減を考えて庶務課の予算で手当しているからIT予算などが備品費の減少には大きく影響していないと考える。

どこからお金を出してもくりは学校教育費のなかのはずでは?

質問4:

新市民病院もひと段落し、健全財政が維持できていることは評価しますが、来年度以降の教育費への予算編成の考え

回答:総務部長

小中学校など老朽化した公共施設の更新が課題。学力向上策と、優れた授業や教育手法の共有化についてはとなっており、公共施設整備基金などを活用し、教育費もふくめてバランス良く予算配分をする。

学校教育費に関しては時代により教育水準に大きな差が出てはならないと考えている。水準維持のための事業費は確保する。



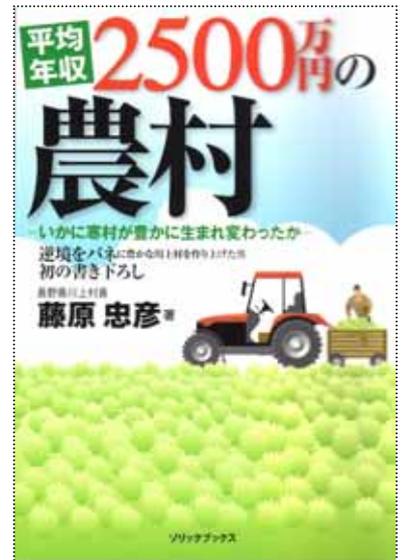
質問5:

学力向上策と、優れた授業や教育手法の共有化については

回答:教育長

少人数学級、学級運営指導員など人的配置と、教職員の授業力向上研修による教師自身の資質、力量の向上に関わる2点に重点を置く。学校の中核となる中堅職員の資質向上を目指す。豊川市には教員国内研修派遣事業が有り、毎年度先進地に一週間派遣をし、その成果を各学校に伝達している

平均年収2500万円の農村の村長の講演会に行ってきました。長野県川上村は寒村で逆境をバネにレタス栽培で豊かに生まれ変わった。今では多くの農山村が高齢化、過疎化が進み後継者不足などで農業離れが進んでいるが、この村長は生命維持産業である農業や林業を守れ！と訴えていました。特に地球温暖化をストップさせ、安全な食料確保するためには農林業の復活がかぎになると。一人のリーダーが地域を変えたのを目の当たりにして考えさせられることが多い。



ご意見をお寄せ下さい。市政に関する事など、皆さんの声も掲載したいと思います。

電話 87 - 4453 FAX 87 - 3937 まで

後援会ご入会の案内

「二村たか子を囲む会」は地域の情報交換や市政への提言、夢のあるまちづくりなど自由闊達に話し合う会合を奇数月の第2月曜日に開催しています。

ご参加をお待ちしています。下記にご連絡ください。

ご入会の連絡先 豊川市赤坂町紅里26 電話 87 - 4453 FAX 87 - 3937

